

金沢桜丘高校野球部 指導方針

大きな樹を育てて きれいな花を咲かせよう

金沢桜丘高校野球部では、野球を通して多くのことを学ぶだけでなく、様々な体験活動を通して、感じる力を磨きながら①心の持ち方②考え方③取り組む姿勢といった目に見えづらい部分、人としての土台となる部分を成長させることができるように取り組んでいます。将来、信じられないような大きな樹となってきれいで美しい花を咲かせることができる人となれるよう活動しています。

金沢桜丘高校野球部の取り組み（R6年度、7年度）

① 少年野球教室

学童野球チームを対象に、野球教室を開催。技術指導だけでなく、野球の楽しさを伝えています。高校生自身も教えることで、成長を促します。

R6年度は2つの学童野球クラブの小学生にそれぞれ「打撃」と「守備」に特化して同じ目線に立って指導しました。普段の練習の成果を小学生にアウトプットすることで言語化する難しさ、小学生にどのように伝えたらよいのかを考えるよい経験となりました。



② ボランティア活動

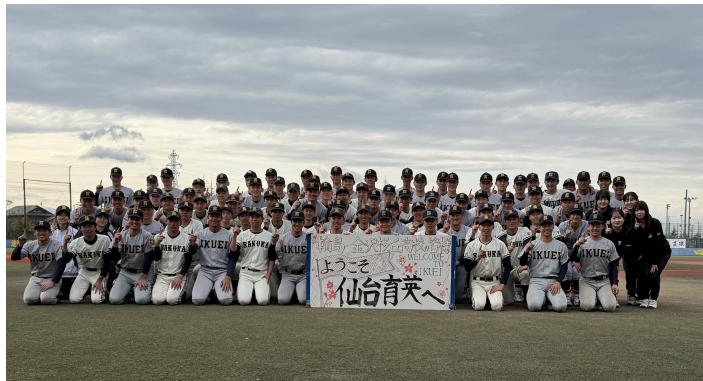
能登半島地震の被災地へボランティア活動を実施。復興支援を通じて、社会貢献の精神を育みます。

R6年度は輪島市南志見地区に派遣され、地震の後に起きた豪雨災害で苦しむ人達のために泥上げ作業を行いました。災害の大きさを肌で感じながら、一つ綺麗にすれば一つだけ綺麗になる、ということを心掛けて作業を行いました。



③ 積極的な県外遠征

県外の強豪校との試合を通じて、技術力向上を目指します。様々なチームとの交流は、視野を広げ、成長の糧となります。写真は交流ある輪島高校と一緒に行った仙台育英遠征です。



⑤ 壮行試合

6月に遊学館高校と壮行試合を開催（第11回）。吹奏楽部をはじめとした大応援を受け、選手達は最高の状態で大会に臨みます。



★卒業生の進路

卒業生の多くが国公立大学、有名私大に進学しています。野球だけでなく、勉強も頑張り、進路実現をするのが金沢桜丘高校野球部です。大学卒業後は教員採用試験に合格する生徒が多く、R6年度、R7年度とも中・高で2名ずつ合格者を出しています。小学校にも毎年教員を輩出しています。

R6年度 金沢大3、信州大、新潟大、富山大3、兵庫教育大、立命館大、日大

R5年度 大阪公立大、埼玉大、金沢大、信州大2、富山大、福岡教育大、同志社大、関西学院大、金沢星稜大、金沢工大

R4年度 大阪公立大、新潟大2、富山大3、滋賀大、公立小松大、明治大2、法政大2、龍谷大2、金沢医科大



④ 応援団結成

総体総文に出場する生徒達を応援するために野球部で応援団を結成。野球部がリーダーシップを發揮し、学校全体に一体感を生み出し盛り上げます。各部で切磋琢磨しあえるよう努めます。



⑥ 頑張っている選手投票

毎月、選手同士で「頑張っている選手投票」を行い、お互いを評価しあいます。指導者の目に見えづらい部分での頑張りを評価するためです。

頑張っている選手投票（11月分）

11月順位	氏名	8月	9月	10月	11月	12月	合計	総合順位
1		134	122	120	132		508	1
2		125	120	109	114		468	2
3		63	106	97	94		360	4
4		33	48	44	89		214	11